

フラッシュ

ゴルフ場の概況 ～平成9年特定サービス産業実態調査速報より～

平成9年（11月1日現在）における全国のゴルフ場数は2046で、年間売上高は1兆5311億円、年間延利用者数は8970万人、会員数は292万3千人であった。また、従業者数18万9249人（臨時・日雇を含む。）であった。

1 年間売上高……前回比▲10.3%の減少

ゴルフ場の年間売上高は、余暇時間の増大、健康志向の高まり、スポーツの生活への浸透等を背景に、平成3年まで急速に成長してきたが、4年の1兆7261億円をピークに、6年には前回比▲1.1%の減少となり、9年は景気低迷の影響を受け、1兆5311億円、同▲10.3%の大幅な減少となった。内訳をみると、「利用料金・諸経費」が8530億円、同▲15.0%と大幅に減少しているのを始め軒並み減少となっている。これは、非会員の利用者数の減少と、個人会員や非会員の利用料金が低下したことによる影響が大きい。しかしながら、年会費は、会員数の増加により同6.1%の増加となっている。

これを1ゴルフ場当たりで見ると、年間売上高は7億4832万円、同▲14.4%と大幅に減少しており、景気低迷がゴルフ場経営に深刻な影響を与えていることがうかがえる。

2 地域の状況

ゴルフ場数を都道府県別にみると、兵庫県が139で最も多く、以下千葉県122、栃木県118、北海道116、茨城県103となっている（表1）。

年間売上高では、千葉県が1175億円、兵庫県が1156億円、栃木県が877億円、静岡県が861億円、茨城県が817億円となっており、この5県で全体の3割強を占めている。また、1ゴルフ場当たりで見ると、神奈川県が14億1千万円で最も多く、次いで、売上高全体では上位10位以内に入っていない東京都の12億1千万円、滋賀県の10億8千万円と続いている（表2）。

年間延利用者数では兵庫県が599万人、千葉県が587万人、栃木県が485万人、茨城県が433万人、静岡県が412万人となっており、この5県で利用者数全体の3割弱を占めている。

また、1ゴルフ場当たりで見ると、年間延利用者数では上位10位以内に入っていない神奈川県の6万4千人が最も多く、次いで、沖縄県の6万3千人、大阪府の5万7千人の順となっている（表3）。

表1 都道府県別ゴルフ場数上位10県

順位	都道府県名	ゴルフ場数
1	兵庫県	139
2	千葉県	122
3	栃木県	118
4	北海道	116
5	茨城県	103
6	岐阜県	86
7	静岡県	85
8	埼玉県	67
9	群馬県	62
10	長野県	60

表2 都道府県別売上高上位10県

順位	都道府県名	売上高 (億円)	1ゴルフ場当たり(百万円)	
			都道府県名	売上高
1	千葉県	1,175	神奈川県	1,409
2	兵庫県	1,156	東京都	1,210
3	栃木県	877	滋賀県	1,080
4	静岡県	861	埼玉県	1,060
5	茨城県	817	静岡県	1,013
6	埼玉県	710	千葉県	963
7	岐阜県	662	大阪府	962
8	神奈川県	634	三重県	954
9	三重県	554	愛知県	912
10	愛知県	511	奈良県	909

表3 都道府県別利用者数上位10県

順位	都道府県名	利用者数 (万人)	1ゴルフ場当たり(人)	
			都道府県名	利用者数
1	兵庫県	599	神奈川県	63,584
2	千葉県	587	沖縄県	63,341
3	栃木県	485	大阪府	56,713
4	茨城県	433	埼玉県	55,433
5	静岡県	412	東京都	54,750
6	北海道	390	愛知県	54,151
7	岐阜県	374	福岡県	53,682
8	埼玉県	371	高知県	52,706
9	愛知県	303	滋賀県	52,226
10	三重県	287	徳島県	51,104